

科目名	コマース研究ゼミナール	科目コード	1209	単位数	2
担当者名	堤 悦子	開講セメスター	第4セメスター	開講年次	2年次
授業の方法	演習	到達目標	G,H	実務経験	無
ナンバリング	HSe401	DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照			

● 授業のねらい

このゼミでは、担当教員が同時開講する人的資源管理論 の実践編として、資格試験の練習問題を解き、人権蹂躪とはどういうことなのか、身近に発生している社会問題を事例を通して学び、民主主義の理解することをねらいにします。

● 到達目標

人が豊かな心をもって働けるための、基本的な人権の理解を問題を解きながら検討し、企業内相談員としての資格試験に合格するレベルに到達することを目標にします。（試験そのものをめざすものではありません。）

● 授業内容

- 1週目 日本国憲法の理解と労働者保護の基本
- 2週目 労働者保護の基本
- 3週目 労働基準法
- 4週目 各企業における就業規則・労働協約の基礎的理解
- 5週目 労働災害と過労死
- 6週目 パワハラと過労自殺
- 7週目 男女雇用機会均等法
- 8週目 派遣労働法
- 9週目 セクシャル・ハラスメント
- 10週目 ハラスメントの二次被害
- 11週目 キャンパスでのセクハラ
- 12週目 紛争解決とジェンダー
- 13週目 労働の世界における暴力とハラスメントの防止
- 14週目 労働契約法の改正
- 15週目 将来を見据えたキャリアについてのディスカッション
- 16週目 各自のプレゼンテーション

● 準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

輪に事例を検討して、問題出し合い解いていきましょう。予習や復習に毎週最低1時間は必要ですが、人によって必要な時間は異なるでしょう。

● 成績評価の方法・基準

ゼミ生はお互いに信頼関係を構築していくように、何を題材にするにしても、積極活動をししましょう。時に各自が持ってきた問題で社会問題解決のプレゼンをしていきましょう。発言や宿題を点数化して評価します。納得がいかない事態にそなえ、不安がある人は、毎回評点をお聞き下さい。点数化している台帳からお知らせします。時に理解度テストを行います。

● 履修上の留意点

セット科目はありませんが、堤の講義を履修することをお勧めします。初回が重要です。（堤ゼミはビジネスプランコンテストやボランティア活動等で表彰状をもらい、ゼミ生が就職活動にアピールできるものを用意してきました。）

● 課題に対するフィードバックの方法

評価者からも発問を促し、フィードバックを繰り返します。疑問はその場で、皆で共有しましょう。悔いのない大学生時代のゼミを自身の責任でつくりあげるようなコミットメントをお願いします。

● テキスト

ゼミ紹介の場で指定します。

● 参考書

全日本情報学習振興協会発行「ハラスメントアドバイザー認定試験」認定試験公式テキストなど

● 更新日付

2024/03/11 06:02